

2026 年 10 月 13 日

コスモエネルギーホールディングス株式会社

COSMO エコ基金が長野県・黒姫で会員向けエコツアーを開催
～アファンの森で、いのちあふれる森づくりを体験しよう～

コスモエネルギーホールディングス株式会社（代表取締役社長：山田 茂、以下「当社」）は、COSMO エコ基金（以下「当基金」）の活動の一環として、長野県上水内郡信濃町の「アファンの森」において、当基金を支えてくださっているエコ会員（※）の皆さまを対象とする日帰りエコツアー「アファンの森で、いのちあふれる森づくりを体験しよう」（以下「本ツアー」）を 10 月 10 日に開催しました。



本ツアー参加者全員での集合写真

本ツアーでは一般財団法人 C.W.ニコル・アファンの森財団（以下「アファンの森財団」）の協力のもと、14 名のエコ会員の皆さまにご参加いただき、「アファンの森」の散策や森づくり活動を通じて、当基金が支援する環境保全活動を体験していただきました。

今回訪れた「アファンの森」は、作家・環境保護活動家であった故 C.W.ニコル氏が、「日本本来の美しい自然環境を取り戻したい」という想いのもと、1986 年に森づくりを始めた場所です。当基金は、2014 年度からアファンの森財団の活動を支援し、地域本来のさまざまな生きものが暮らせる森づくりを応援しています。

当日は、アファンセンターにて当基金とアファンの森財団の活動や、両者がこれまで取り組んできた森づくりについて紹介しました。その後、参加者の皆さまは実際に森を散策しながら、人の手をかけ続けることで生まれた森の変化や、そこに暮らす多様な生きものについ

て、アフアの森財団スタッフの説明を受けました。また森づくり活動として、水辺の生態系などを守るため、アフアの森の中の池の周りでの藪刈り作業を体験しました。

活動後には、参加者同士で一日の体験を振り返り、森づくりを継続することの大切さや、多様な生きものが暮らせる環境を未来へつなぐ重要性や、一人ひとりができることについて意見を交わしました。

<参加者の声>

- ・「非常に素晴らしい森林でした。日本全体でこのような活動が増えてほしいと思います。」
- ・「自然の状態を維持しつつ保全活動を続ける大切さを実感しました。」
- ・「頻繁に森づくりに参加はできませんが、今後も寄付という形で貢献したいです。」
- ・「こうした活動に共感する人がもっと増えて大きな力になることを心から祈っています。」

当社は、今後もエコ会員や支援団体の皆さまとともに、環境保全活動への参加の輪を広げながら、ゆたかな自然を未来へつなぐ活動を支援してまいります。

<当日の様子>



アフアセンターでのオリエンテーションの様子



アフアの森財団スタッフの説明を聞きながら森を散策する参加者の皆さま



森づくり活動の様子



体験を通じて得た気づきを共有する振り返りの様子

(※) コスモ・ザ・カード「エコ」会員、コスモでんきグリーン契約者、COSMO エコ基金公式 LINE 友だちを指します。

<開催概要>

- 名称：「アフ안의森で、いのちあふれる森づくりを体験しよう」日帰りエコツアー
- 開催日時：2026 年 10 月 10 日（土）
- 実施場所：アフ안의森/アフアンセンター（長野県上水内郡信濃町）
- 主催：COSMO エコ基金・コスモエネルギーホールディングス株式会社
- 協賛：一般財団法人 C.W.ニコル・アフ안의森財団 (<https://afan.or.jp/>)
- 参加者：エコ会員および同伴者 計 14 名

<「COSMO エコ基金」とは>



「ずっと地球で暮らそう。」を合言葉に、当社が 2002 年から国内外の環境保全活動を支援する基金です。COSMO エコカードのご入会、もしくはコスモでんきグリーンのご契約の「エコ会員」の皆さまからのご寄付と、コスモエネルギーグループからの拠出金により、各地域で環境課題の解決に取り組む団体を支援しています。

2026 年 9 月からは、より多くの方に知っていただき、環境活動に取り組むひとつのきっかけや最初の一步にさせていただきたいという思いから、[Yahoo!ネット募金](https://donation.yahoo.co.jp/detail/5781001)を通じた寄付の受付も開始しました。

公式 HP：<https://www.cosmo-energy.co.jp/ja/actions/phil/kankyo/fund.html>

Yahoo!ネット募金：<https://donation.yahoo.co.jp/detail/5781001>

以上